

平成29年度
(第1四半期)

広貫堂グループ IR情報

株式会社 広貫堂

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上面では、34億1,900万円となり前年同期比108.8%、計画比96.3%でした。
これは呉羽工場顆粒剤工場の製造移管が順調に進んでおり、製造品目が増加した事が主要因となります。
収益面では、顆粒剤工場がフル稼働には至っていないものの、前年同期に比べ品目数が増加しているため、経常利益が前年同期比3億400万円増の5,300万円となりました。

(事業運営面)

引き続き大型投資を行った、顆粒剤工場の安定立ち上げに注力しております。

○ 課題への取組み

・収益性を高めるため、製造受託の営業に注力しております。

○ トピックス、適時情報

・6月19日開催の第103回定時株主総会にて取締役・監査役が選任されました。
代表取締役 CEO: 塩井保彦
取締役: 境井洋 稲場豊 中尾哲雄 小沢伊弘 新田八朗 阿部武夫 濟木育夫
監査役: 竹内二三雄 佐伯康博 桶屋泰三

○ 業績の概況 (広貫堂・単体) (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	2,842,438	2,799,732	3,141,060	3,419,291
経常利益	-111,534	-279,136	-251,309	53,444

広貫堂グループ

○ 連結経営成績に関する定性的情報

連結売上高は、40億2,200万円となり、前年同期比103.9%、計画比95.8%でした。
増加要因は単体の要因と同様となります。
収益面では、経常利益が前年同期比3億2,800万円増の7,800万円となりました。
引き続き、通期での黒字化を目指し、事業に取り組んで参ります。

○ 業績の概況 (広貫堂グループ・連結) (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	3,413,459	3,606,055	3,868,484	4,022,184
経常利益	-164,421	-303,610	-250,439	78,543

平成29年度
(第1四半期)
グループ各社

広貫堂グループ IR情報

薬都広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上高は前年同期比89.4%の6億1,400万円となりました。しかしながら、販売費および一般管理費等の削減により、減収増益で第1四半期を終えました。

(事業運営面)

配置市場のニーズに応じた企画提案・販売活動を積極的に推進し、また、製品とサービスを融合させた、新配置ビジネスモデルの構築に取り組み、業績回復につなげてまいります。

○ トピックス、適時情報

- 6月16日に第11回定時株主総会および取締役会を開催し、取締役3名、監査役1名が選任されました。
代表取締役社長 槻太朗 取締役 劔田義徳 取締役 林庸平 監査役 塩井貴晴
- 第1四半期において、下記の製品を発売いたしました。
・純歓喜【健康食品】

○ 業績の概況 (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	633,533	684,253	687,434	614,404
経常利益	-15,163	-8,295	-11,375	426

日本薬剤 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

売上高は前年同期比99.4%の13億9,300万円となりました。

経常利益は前年同期比97.6%の2,300万円となりました。

(事業運営面)

今年度の経営目標である

- ◎収益重視型営業の再構築
- ◎受動型営業⇒能動型営業への変換 新たな顧客・製品づくり
- ◎営業・開発一体となった付加価値創生を推進していきます。

○ トピックス、適時情報

- 6月22日に第57回定時株主総会および取締役会を開催し取締役3名、監査役1名が選任されました。
代表取締役社長 宇多雅美 取締役 江野本加寿雄 取締役 林庸平 監査役 塩井貴晴
- 新発売(4～6月)
医薬品 100mLドリンク 1アイテム、止瀉薬(12錠) 1アイテム 医薬部外品 50mLドリンク 1アイテム
食品 おくすり屋さんの国産十五穀米(20g×6袋) 1アイテム

○ 業績の概況 (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	1,225,115	1,392,671	1,402,504	1,393,482
経常利益	11,559	24,413	23,696	23,118

平成29年度
(第1四半期)
グループ各社

広貫堂グループ IR情報

広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

平成29年度スタートの第1四半期は、売上3億7,900万円と前年同期比で2,000万円の減収となりました。営業員不足が主たる要因であるため、営業員の安定的な確保・定着に努めてまいります。利益面では400万円の黒字となり、更なる利益の拡大を目指します。

(事業運営面)

第1四半期中ごろより、営業所への援助として、本部からの支援体制を明確にしました。所長・本部が一体となり全社への指示の徹底、社員の教育、育成をはかります。営業目標を達成する為のキャンペーン、また同時に19品目に及ぶ施策商品の目標進捗管理による会社から社員へのメッセージを明確にしました。

○ トピックス、適時情報

季節の商品として、お客様の夏バテ予防として希釈飲料のキャンペーンを行っています。また、小口販売商品として低価格帯の「ワサフレッシュ」(冷蔵庫臭いとり)や、富山産ブランドを前面に押し出した「エゴマカプセル」など、特徴がある商品の拡売に努めています。

○ 業績の概況 (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	438,837	459,308	398,654	378,616
経常利益	-47,213	-14,347	13,056	4,086

トキワ広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

販売面においては、前年同期比100.6%予算計画比101.3%となりました。経費面につきましては、前年同期比90.9%と減少傾向にあります。経常利益は、234万に対して482万となりました。

(事業運営面)

3月より「サンリキソz5000」を投入した効果が5月から出始めている一方、水素水関連商品の販売力を強化致しました。

○ トピックス、適時情報

- 平成29年5月18日11:00よりトキワ廣貫堂株式会社第1回取締役会が開催されました。
- 第13回定時株主総会が6月16日開催され、取締役3名が選任されそれぞれ就任致しました。その後の取締役会で代表取締役社長に平井 裕が選任され就任致しました。取締役の陣容は、代表取締役 平井 裕、取締役 剣田 義徳、取締役 大野 雅幸

○ 業績の概況 (第1四半期、平成29年4月～平成29年6月) (千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	61,125	60,100	57,924	58,247
経常利益	-750	3,905	815	4,823